

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内  
 TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354  
 西日本支部：〒651-2239 神戸市西区櫛谷町松本 234 川崎重工業 (株) 西神戸工場内  
 TEL. 078 (991) 1133 FAX. 078 (991) 3186

フルードパワー国際サミット会議・ISC 国際統計委員会開催

フルードパワー国際サミット会議・ISC 国際統計委員会が、IFPE・CONEXPO (3月4日～8日) 会期中の3月6日(木)に米国ラスベガスのコンベンションセンター南館 S205～207 会議室にて開催されました。日本からは工業会事務局で国際委員会を担当している堀江秀明氏が参加しました。当日は、午前中に10団体・14名が参加してISC 国際統計委員会が開催され、①毎月の動向調査、②統計結果のウェブサイトでの公表の有効性、③インド、オーストラリア、ブラジル、韓国のISCへの参加要請、④次回会議は、平成27年4月に開催されるハノーバーメッセ(2015年4月13日～17日)会期中の4月14日に開催することが決まりました。



国際サミット会議

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

国際サミット・ISC 国際統計委員会開催	・ 1	技術調査事業	・ . . . . . 4
委員会開催・活動状況		広報・PR 事業	・ . . . . . 5
需要対策事業	・ . . . . . 2	振興対策事業	・ . . . . . 5
国際交流事業	・ . . . . . 2	会員ニュース	・ . . . . . 6
標準化事業/ISO 対策事業	・ . . . . . 3	工業会ニュース	・ . . . . . 6
標準化事業/規格事業	・ . . . . . 4	統計資料	・ . . . . . 10

(一社) 日本フルードパワー工業会  
 URL : <http://www.japan-fluid-power.or.jp/>

午後からはフルードパワー国際サミット会議が開催され、主催国の米国をはじめ CETOP 諸国等 15 団体から 65 名の参加を得て会議が始まりました。初めに米国 NFPA 事務局長の Mr. P. McCluskey から開会の挨拶があり、その後、欧州 CETOP 副会長の Mr. Domenico di Monte からグローバルフルードパワー産業の状況説明があり、その後各国の代表からの経済環境の動向とフルードパワー産業の現況を報告しました。日本からは油圧については主要母機産業である建設機械、工作機械の市場動向と 2013 年（暦年）のトピックスとして、輸出の減少による落ち込みが大きかったことを説明しました。また、空気圧については、欧米を中心とする輸出が順調に回復したことによるものである旨も説明しました。なお、2014 年の見通しについてはこれから見通し作業を進める旨を併せて説明しました。さらに各国代表に本年 9 月に東京で開催する「IFPEX 2014」への参加を要請しました。

委員会開催・活動状況報告  
(詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~  
需要対策事業  
~~~~~

総需要委員会

日時 3月13日(木) 14:00 ~ 14:55  
場所 機械振興会館 5S-2 会議室  
出席者 高下・直井両分科会主査以下 22 名  
事務局 藤原、唯根  
議事

委員長が急用のため欠席となり、事務局が会議の進行を行った。初めに中間委員から平成 26 年・年度の各種経済機関が予測した経済予測をベースにした経済動向とそれに基づく当業界のマクロ予測について詳細な説明を受けた。平成 26 年は 4 月に消費税が増税されるが、各種機関の経済見通しによれば、その影響は小さくなくデフレ解消を含めて年間の成長率は小幅ながらプラス成長が見込まれるとのことであった。その後、油圧分科会と空気圧分科会に分かれ平成 26 年・年度の見通しについて需要部門ごとの積み上げ予測について担当別に説明・審議した。両分科会とも基本的に積み上げ予測値を見通しとすることにした。このため、本日の検討結果を事務局で整理し、平成 26 年・年度需要見通し原案を作成し各委員あてメールすることとした。また、マクロ予測との調整が必要なため中間委員に作業をお願いした。

なお、平成 26 年・年度の需要見通しは、3 月 27 日（木）に会員各社に配信した。

総需要委員会油圧分科会

日時 3月13日(木) 15:05 ~ 16:20  
場所 機械振興会館 5S-2 会議室  
出席者 直井主査以下 13 名  
事務局 藤原、唯根  
議事

事務局の司会で平成 26 年・年度の需要動向について各委員から担当業種ごとに積み上げ予測値についての詳細な説明があり、各委員との意見交換を行った。この結果、基本的には今回の積み上げ予測値を見通し原案とすることに決定した。しかしながら、一部修正箇所もあるため、再度事務局で整理し、平成 26 年・年度の見通し原案を作成し、各委員宛にメール配信することとした。また、一部でマクロとの調整を行う必要があるため作業を依頼した。なお、今後の委員間の連絡はメールで行うこととした。

総需要委員会空気圧分科会

日時 3月13日(木) 15:05 ~ 16:00  
場所 機械振興会館 5S-2 会議室  
出席者 高下主査以下 9 名  
事務局 藤原  
議事

高下主査の司会で平成 26 年・年度の需要動向について各委員から担当業種ごとに積み上げ予測値についての詳細な説明があり、各委員との意見交換を行った。この結果、基本的には今回の積み上げ予測値を見通し原案とすることに決定した。しかしながら、一部修正箇所もあるため、再度事務局で整理し、平成 26 年・年度の見通し原案を作成し、各委員宛にメール配信することとした。また、一部でマクロとの調整を行う必要があるため作業を依頼した。なお、今後の委員間の連絡はメールで行うこととした。

~~~~~  
国際交流事業  
~~~~~

国際油空圧サミット会議・国際統計委員会に参加

日時 3月6日(水) 10:00 ~ 15:30  
場所 ラスベガス  
出席者 堀江  
議事

(内容は 1 面参照)

標準化事業／ISO 対策事業

シリンダ分科会

日 時 3月7日(金) 13:30～16:30

場 所 機械振興会館 5S-4 会議室

出席者 東川主査以下 8名

事務局 千葉

議 事

前回議事録確認後、主査より昨年10月に開催された ISO パリ国際会議の報告としてシリンダ関連の議題及び審議結果について説明があった。続いて、投票に掛かっている定期見直しの ISO/TS 17104:2006、ISO 6099:2009、ISO 8139:2009、ISO 8140:2009 の審議を行った。

最後に平成26年度4月に応募した JIS B 8366-5 の改正案については、原案である ISO 6099:2009 のコメントを反映させることを確認した。

次回開催：5月22日(木) 機振会館 1-3 会議室

油空圧シール小委員会

日 時 3月24日(月) 13:30～16:30

場 所 機械振興会館工業会会議室

出席者 川口主査以下 7名

事務局 千葉

議 事

本年5月に行われる ISO/TC131/SC7 ナッシュビル会議にむけて、懸案となっている ISO 3601-2 に関して日本が報告する内容について確認、審議を行った。

ISO 2230:2002 の JFPS 制定に関連し、包装・保管に関する項目 29 項目について審議し、シールメーカーとしての確認を行った。

ISO/TC131/WG4 (空気圧信頼性試験) 分科会

日 時 3月26日(水) 13:30～16:00

場 所 機械振興会館 1-3 会議室

出席者 妹尾委員以下 7名

事務局 千葉

議 事

姉尾委員より本年5月開催予定の ISO/TC131/WG4 ミルウォーキー会議の説明があり、議題となる投票に掛かっている ISO/DIS 19973-1、-2、-3 の審議を行った。続いて会議のアジェンダ資料に基づき International Interlaboratory Test Program の説明及び日本の関連レポートの説明があった。最後

に ISO/NP TR 16194 について審議した。審議結果をもとにコメントを作成し、会議に備える。

次回開催：未定

\* ISO の動き

ISO/TC131/WG1 ロンドン国際会議

英国ロンドンにおいて2月13、14日に TC131/WG1 (アキュムレータ) 会議が開催された。日本からは日本アキュムレータ(株)の杉村委員、斉藤委員、風間委員が参加した。

ISO/TC118/SC3 ロンドン国際会議

英国ロンドンにおいて3月11日に TC118/SC3/WG3 と CEN/TC231/WG2 の合同会議、3月11日に TC118/SC3/WG4 会議が開催された。日本からは瓜生製作(株)の天野委員、久門委員が参加した。

\* ISO の動き

投票に付されている ISO 規格案

(TC131)

DIS 6020-2 Hydraulic fluid power -- Mounting dimensions for single rod cylinders, 16 MPa (160 bar) series -- Part 2: Compact series

DIS 4393 Fluid power systems and components - Cylinders - Basic series of piston strokes

DIS 6432 Pneumatic fluid power - Single rod cylinders, 1 000 kPa (10 bar) series, bores from 8 mm to 25 mm - Basic and mounting dimensions

FDIS 7241-2 Hydraulic fluid power - Quick-action couplings -Part 1: Dimensions and requirements

FDIS 6358-3 Pneumatic fluid power -- Determination of flow-rate characteristics of components using compressible fluids -- Part 3: Method for calculating steady-state flow-rate characteristics of systems

発行された ISO 規格

(TC131)

ISO 19973-4:2014 Pneumatic fluid power -- Assessment of component reliability by testing -- Part 4: Pressure regulators

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜  
標準化事業／規格事業  
〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

空気圧バルブ分科会

日 時 3月6日(木) 13:30～16:30  
場 所 機械振興会館1-5会議室  
出席者 石毛主査以下6名  
事務局 千葉

議 事

前回議事録確認後、投票にかかっている定期見直しISO/DIS 19973-2について審議した結果、Part 1を確認の上、再審議することにした。続いて、JIS B 8375-3の廃止について検討し、廃止の方向で進めることにした。最後に、JIS B 8373の改正案について、全体について審議し、解説に取り上げる項目について検討した。

次回開催：4月17日(木) 機振会館1-5会議室

ISO/TC131/SC4(継手ホース)分科会

日 時 3月12日(水) 13:30～16:00  
場 所 機械振興会館1-3会議室  
出席者 宮下主査以下7名  
事務局 千葉

議 事

前回議事録確認後、平成26年度の活動テーマについて検討した。活動を活性化するために、各委員がテーマ候補を主査に連絡することにした。続いて、ISO/TS 17165-2を基にした工業会規格化について検討し、ホース金具工業会の現行規格との比較表を作成し、審議した。これを基に工業会規格として項目を絞り込み、各委員項目案を持ち寄ることにした。

次回開催：6月13日(金) 機振会館1-3会議室

流量測定分科会

日 時 3月20日(木) 13:30～16:30  
場 所 機械振興会館5S-4会議室  
出席者 妹尾主査以下9名  
事務局 千葉

議 事

妹尾主査より、平成25年度活動報告及び平成26年度活動計画案について説明があり、承認された。続いて、5月に開催されるISO/TC131/SC5/WG3ミルウォーキー会議の議題及びISO 6358-4有効コンダクタンスの附属書案について説明があった。

今年度8月スタートで上記ISO 6358-1のJIS原案について審議を継続した。

次回開催：6月6日(金) 機振会館5S-4会議室

空気圧システム分科会

日 時 3月28日(金) 13:30～16:50  
場 所 機械振興会館1-5会議室  
出席者 神戸委員以下5名  
事務局 千葉

議 事

前回議事録確認後、神戸委員の進行により改訂版リスク低減に関するガイドブック(JIS B 8370:2013準拠)案について継続審議した。

次回開催：未定

〜〜〜〜〜〜〜〜  
技術調査事業  
〜〜〜〜〜〜〜〜

St-ADS委員会

日 時 3月5日(水) 14:00～17:00  
場 所 機械振興会館B3-3会議室  
出席者 山口委員長以下15名  
事務局 大橋

議 事

開会の挨拶の後、前回議事録の確認、4月に公募となるNEDOへの申請に関する各開発計画案の紹介と審議などを行った。

①全体回路

作業工程図と処理機械を含む全体回路図に関する配布資料に基づき、各工程の作動と水圧仕様が説明され、開発に係る仕様などについて質疑応答を行った。また、水圧機器とシステムに関する開発テーマ名と担当大学・企業名、内容・概略仕様一覧表が提示された。

②テーマ別開発計画案

NEDO申請書式に事前に記入してもらった計画書により、各担当委員から開発計画の紹介が行われ、質疑応答、課題事項について審議した。不足する仕様、疑問事項の問合せは事務局経由とすることとした。

③全体スケジュール

6月のNEDOに対する説明に向けた概略スケジュールを確認した。

次回開催：4月17日(木) 機振会館B3-7会議室

技術委員会空気圧部会第497回特許分科会

日 時 3月14日(金) 13:00～17:00  
場 所 機械振興会館6-61会議室

出席者 井野幹事以下 6 名  
事務局 大橋、吉田  
議事

米国特許法改正についてアペリオ国際特許事務所  
の森友宏米国特許弁護士から詳細な説明を受けた。

前回議事録及び配付資料の確認を行った。公報の  
検討と無効審判請求について審議した結果、3 件に  
ついて引き続き調査を行うこととし、1 件は今回で  
調査を終了することとした。

平成 26 年度予算及び会議の開催予定について意  
見調整を行った。

次回開催：4 月 25 日（金）機振会館 B2-2 会議室

技術委員会水圧部会

日 時 3 月 31 日（月）14：00 ～ 17：00

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 宮川部会長以下 6 名

事務局 大橋

議 事

宮川部会長の挨拶の後、議事に入った。

①IFPEX2014 配布資料の検討

前回の検討結果に基づいて修正した、ダイレクト  
メール用パンフレット及び配布用 A5 版資料、サプ  
ライヤーズリストの各案を審議・検討した。検討結果と、  
展示参加企業が 1 社減ることなどを反映して再修正  
することとし、作成日程を再確認した。

②H. P. 及びブログ掲載内容について

掲載承諾申請中の消防用高圧水駆動カッターのそ  
の後の状況が報告された。市場情報として大型水素  
容器の試験装置に関する Web 情報が紹介された。

③その他

「フルードパワーの世界・追補版」原稿の修正案  
について詳細に検討した。

次回開催：4 月 25 日（金）機振会館 6-62 会議室

~~~~~

広報・PR 事業

~~~~~

第 104 回編集委員会 WG

日 時 3 月 3 日（月）15：00 ～ 17：00

場 所 機械振興会館 6-61 会議室

出席者 前畑主査以下 8 名

事務局 大橋

議 事

①VOL. 28. NO. 2（春号）編集状況報告

発行は 4 月 15 日の予定で、入稿状況はほぼ順調に

推移している。解説として、JFPA 産学連携懇談会に  
て講演していただいた経済産業省・佐藤太一課長の  
記事を 1 件追加した。新製品紹介広告に半頁の余白  
が生じるので編集委員企業から募ることとした。

②VOL. 28. NO. 3（夏号）企画編集審議

各委員からの記事提案表から作成した企画案を事  
務局より説明した。これに先立ち、新規記事提案と  
継続中の執筆依頼状況の報告を受け、それらを併せ  
て記事案として検討した。現状、定例目次に関して  
未定記事が多いため、事務局にて再調整することと  
した。

③IFPEX 特集記事企画と年間企画

IFPEX 2011 開催年の VOL. 25 では、春号及び秋号  
にて IFPEX 特集号が構成されていたことを事務局か  
ら報告し、審議の結果、VOL. 28 も同等の特集号を企  
画することとなった。本年は IFPEX2014 の開催時期  
が 9 月のため、原稿執筆時間を考慮して上記 2 号に  
限って発行月を 1 か月遅らせて発行する。発行月変  
更については事務局が工業会内での調整を行い、4  
月発行の春号にお知らせを掲載することとした。

④その他、懸案事項など

次回に審議を継続することとした。

次回開催：6 月 13 日（金）機振会館 6-63 会議室

~~~~~

振興対策事業

~~~~~

IFPEX 実行委員会

日 時 3 月 5 日（水）15：00 ～ 17：00

場 所 産経新聞社 9A 会議室

出席者 矢島委員長以下 15 名

事務局 藤原、唯根

荒井、上片平

（フジサンケイビジネスアイ）

議 事

初めにサービス・会場構成分科会及び併催事業分  
科会を開催した。その後両分科会メンバーによる実  
行委員会を開催し、出展者申し込み状況及び両分科  
会の報告を行った。今回から出展者専用サイトを作  
成し、各種申し込みをインターネットでも受け付け  
られる体制を構築する。また、ハッピーアワーを実  
施することとなった。

次回開催：5 月 12 日（月）機振会館 6-61 会議室

産機・建機合同部会

日 時 3 月 20 日（金）15：00 ～ 17：00

場 所 機械振興会館 5S-3 会議室  
出席者 石井・岡根部会長以下 5 名  
事務局 藤原、唯根  
議 事

部会長の開会の挨拶の後、事務局から配布資料に基づき、最近の景気動向、工作機械や建設機械の動向について説明した。また、総需要委員会でまとめた平成 26 年の需要見通し(案)の概要を説明するとともに、景況感等について意見交換を行った。

次回開催：6 月機振会館会議室

~~~~~  
会員ニュース  
~~~~~

#### ☆社名の変更

(賛助会員)

今般、3 月 1 日付で国際興業グループ株式会社は国際興業株式会社に商号を変更した旨連絡がありましたのでお知らせします。

新社名 国際興業株式会社

旧社名 国際興業グループ株式会社

~~~~~  
工業会ニュース  
~~~~~

#### ☆3~4 月は消費税転嫁対策強化月間です！

経済産業省では、平成 26 年 4 月の消費税引き上げを踏まえ、3 月・4 月に転嫁拒否行為が多く発生することを受け、3~4 月を「消費税転嫁対策強化月間」と位置付け、公正取引委員会とも連携して、監視・取締り、広報・事業者からの相談対応を強化し、転嫁拒否の未然防止、違反行為への迅速な是正を行う旨の連絡がありました。詳しくは以下をご参照ください。

<http://www.meti.go.jp/press/2013/03/20140312003/20140312003.html>

~~~~~  
今後の主要行事予定  
~~~~~

\*平成 26 年

☆ 4 月 9 日 (水) 第 1 回中小企業委員会  
(場 所) 機振会館 5S-1 会議室

☆ 4 月 17 日 (木) 国際委員会主催セミナー

—最近のインドネシア事情—

- (場 所) 機振会館 6D-4 会議室
- ☆ 4 月 18 日 (金) 第 70 回理事会  
(場 所) 東京プリンスホテル
- ☆ 5 月 15 日 (木) 平成 26 年度定時総会  
(場 所) 東京プリンスホテル
- ☆ 5 月 15 日 (木) 総会後の懇親会  
(場 所) 東京プリンスホテル
- ☆ 5 月 16 日 (金) 懇親ゴルフ会  
(場 所) 程ヶ谷カントリー倶楽部  
OUT・IN 各 3 組
- ☆ 7 月 9 日 (水) 第 2 回中小企業委員会  
(場 所) 機振会館会議室
- ☆ 9 月 17 日 (水) ~ 9 月 19 日 (金)  
第 24 回 IFPEX 2014 開催  
(場 所) 東京ビックサイト
- ☆ 10 月 8 日 (水) 第 3 回中小企業委員会  
(場 所) 機振会館会議室
- ☆ 10 月 30 日 (木) ~ 11 月 4 日 (火)  
第 27 回 JIMTOF 2014 開催  
(場 所) 東京ビックサイト
- \*平成 27 年
- ☆ 2 月 18 日 (水) 第 4 回中小企業委員会  
(場 所) 機振会館会議室

~~~~~  
3 月に開催された当会各委員会に出席された皆様は以下の通りです。(敬称略)  
~~~~~

(需要対策事業)

総需要委員会

開催日 3 月 13 日 (木)

出席者

委 員 中間正道 (中間正道行政法務事務所)

〃 各分科会委員が兼務

油圧分科会

出席者

主 査 直井重晴 (KYB)

委 員 佐々木毅 (イトン)

〃 北村嘉之 (KYB)

〃 伊東正博 (川崎重工業)

〃 月岡 敦 (川崎重工業)

〃 関 寛明 (島津製作所)

〃 水野景之 (住友精密工業)

〃 岡本智行 (ダイキン工業)

- 〃 中島一成 (TAIYO)
- 〃 藤村誠一 (ナブテスコ)
- 〃 小林幸雄 (ボッシュ・レックスロス)
- 〃 斉藤広志 (ボッシュ・レックスロス)

- 〃 高橋隆通 (甲南電機)
- 〃 東川智信 (TAIYO)
- 〃 富田吉基 (CKD)
- 〃 上間丈司 (クロダニューマティクス)

空気圧分科会

出席者

- 主 査 高下 修 (SMC)
- 委 員 宮崎文雄 (オリオン機械)
- 〃 壺井善之 (オリオン機械)
- 〃 大朝栄一 (甲南電機)
- 〃 小早川季之 (CKD)
- 〃 三宮三博 (TAIYO)
- 〃 松島健太 (日本精機)
- 〃 大山哲夫 (日本精機)
- 〃 加藤 剛 (豊和工業)

(標準化事業/ISO 対策事業)

シリンダ分科会

開催日 3月7日 (金)

出席者

- 主 査 東川智信 (TAIYO)
- 委 員 榎本晴夫 (甲南電機)
- 〃 米沢 剛 (豊和工業)
- 〃 水上秀彦 (クロダニューマティクス)
- 〃 渋谷修一 (SMC)
- 〃 谷口 長 (SMC)
- 〃 吉田泰裕 (CKD)
- 〃 辻 浩樹 (堀内機械)

油空圧シール小委員会

開催日 3月24日 (月)

出席者

- 主 査 川口 葵 (阪上製作所)
- 委 員 南 暢 (日本バルカー工業)
- 〃 方波見栄次 (荒井製作所)
- 〃 太田正貴 (阪上製作所)
- 〃 中尾雅司 (NOK)
- 〃 細川 敦 (三菱電線工業)
- 〃 小畑博美 (JFPA)

ISO/TC131/WG4 (空気圧信頼性試験) 分科会

開催日 3月26日 (水)

出席者

- 委 員 妹尾 満 (SMC)
- 〃 中曾根祐司 (東京理科大学)
- 〃 小田敏裕 (甲南電機)

(標準化事業/規格事業)

空気圧バルブ分科会

開催日 3月6日 (木)

出席者

- 主 査 石毛浩二 (クロダニューマティクス)
- 委 員 河野喜之 (甲南電機)
- 〃 丸山哲郎 (SMC)
- 〃 中古 弘 (TAIYO)
- 〃 夏目清辰 (CKD)
- 〃 土澤聡明 (コガネイ)

ISO/TC131/SC4 (継手ホース) 分科会

開催日 3月12日 (水)

出席者

- 主 査 宮下 暁 (横浜ゴム)
- 委 員 高尾 仁 (ブリヂストンフローテック)
- 〃 中林邦明 (ブリヂストンフローテック)
- 〃 湯本英朋 (イハラサイエンス)
- 〃 小島 博 (十川ゴム)
- 〃 長途登美男 (東京計器)
- 〃 小島研二 (日本ホース金具工業会)

流量測定分科会

開催日 3月20日 (木)

出席者

- 主 査 妹尾 満 (SMC)
- 委 員 高橋浩爾 (上智大学)
- 〃 香川利春 (東京工業大学)
- 〃 張 護平 (SMC)
- 〃 八手又秀浩 (日本ピスコ)
- 〃 長井敏和 (CKD)
- 〃 齊藤 悠 (コガネイ)
- 〃 沖山健二 (クロダニューマティクス)
- 〃 若原洋行 (TAIYO)

空気圧システム分科会

開催日 3月28日 (金)

出席者

- 委 員 増尾秀三 (CKD)
- 〃 上間丈司 (クロダニューマティクス)
- 〃 神戸孝典 (甲南電機)
- 〃 田中和彦 (TAIYO)

〃 加藤猛美 (コガネイ)

(技術調査事業)

St-ADS 委員会

開催日 3月5日 (水)

出席者

委員長 山口 惇 (横国大)

幹事 宮川新平 (KYB)

委員 北川 能 (東工大)

〃 池尾 茂 (上智大)

〃 伊藤和寿 (芝浦工業大学)

〃 飯尾昭一郎 (信州大学)

〃 伊藤健二 (信州大学)

〃 中尾陽一 (神奈川大学)

〃 鈴木健児 (神奈川大学)

〃 吉田太志 (KYB)

〃 井口 勉 (廣瀬バルブ工業)

〃 長田純一 (阪上製作所)

〃 斎藤理人 (日本アキュムレータ)

〃 細井耕平 (堀内機械)

〃 村上康裕 (村上製作所)

技術委員会空気圧部会

第497回特許分科会

開催日 3月14日 (金)

出席者

幹事 井野雅康 (SMC)

委員 栗盛宏樹 (アズビル TACO)

〃 出澤 大 (クロダニューマティクス)

〃 赤松直人 (甲南電機)

〃 伊藤雄一 (CKD)

〃 堀田秀和 (TAIYO)

技術委員会水圧部会

開催日 3月31日 (月)

出席者

部会長 宮川新平 (KYB)

委員 大林義博 (KYB)

〃 井口 務 (廣瀬バルブ工業)

〃 山下良介 (SMC)

〃 志岐英伸 (大電)

〃 細井耕平 (堀内機械)

(広報・PR 事業)

編集委員会 WG

開催日 3月3日 (月)

出席者

主査 前畑一英 (カヤバシステムマシナリー)

委員 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)

〃 加藤猛美 (コガネイ)

〃 神戸孝典 (甲南電機)

〃 高崎邦彦 (TAIYO)

〃 永井茂和 (SMC)

〃 水野純一 (CKD)

〃 宮坂 篤 (油研工業)

(振興対策事業)

IFPEX 実行委員会

サービス・会場構成分科会

併催事業分科会

開催日 3月5日 (水)

出席者

委員長 矢島俊也 (油研工業)

委員 中川修一 (SMC)

〃 湯浅貴之 (神威産業)

〃 伊東正博 (川崎重工業)

〃 北村嘉之 (KYB)

〃 川崎久士 (コガネイ)

〃 岡部満康 (CKD)

〃 澤田啓支朗 (タイヨーインタナショナル)

〃 楠 澄人 (東京計器)

〃 田中久也 (東京計器)

〃 田中伸幸 (東京計器)

〃 都筑修二 (豊興工業)

〃 杉村登夢 (日本アキュムレータ)

〃 田島有紀子 (不二越)

〃 善如寺誠 (ボッシュ・レックスロス)

産機・建機合同部会

開催日 3月20日 (木)

出席者

部会長 [建機]石井 剛 (KYB)

部会長 [産機]岡根謙一 (油研工業)

委員 北村嘉之 (KYB)

〃 寺田 稔 (ダイキン工業)

〃 田中 稔 (ボッシュ・レックスロス)

~~~~~

月間行事概要

~~~~~

<3月>

3日 (月)

・第104回編集 (委) WG



- 5日(水)
- ・技術(委) St-ADS(幹)
  - ・振興(委) IFPEX 実行委員会
- 6日(木)
- ・標準化(委) 空気圧バルブ分科会
  - ・国際サミット会議及びISC 国際統計委員会
- 7日(金)
- ・ISO シリンダ分科会
- 12日(木)
- ・標準化(委) 継手ホース分科会
- 13日(木)
- ・需要対策(委) 総需要委員会
- 14日(金)
- ・技術(委) 空気圧部会第497回特許分科会
- 20日(木)
- ・標準化(委) 流量測定分科会
  - ・振興対策(委) 産機/建機合同部会
- 21日(金)
- ・標準化(委) 空気圧コンタミ分科会
  - ・ISO 空気圧調質機器分科会
  - ・技術(委) 空気圧部会第496回特許分科会
- 24日(月)
- ・標準化(委) ISO 油空圧シール小委員会
- 26日(水)
- ・標準化(委) ISO 空気圧信頼性分科会
- 28日(金)
- ・標準化(委) 空気圧システム分科会
- 31日(月)
- ・技術(委) 水圧部会

---

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

---

